

環境影響評価集計表 環境影響に関する「地域と連携した活動」・「環境教育や環境研究成果の普及啓発」・「環境改善のための活動」一覧

(集計対象:平成26年度 調査実施年度:平成27年度)

部局	No.	活動団体や学会・講演会の名称・活動の名称など	氏名	活動の概要
人文学部	1	「水利権認知の違いによる地下水保全に対する意識」と題し、日本グループ・ダイナミックス第61回大会で報告	岡本卓也	本研究の目的は、安曇野市民の地下水利用実態、水利権認識を明らかにし、水資源涵養、保全ための対策を考えることである。
	2	日本フランス語フランス文学会(2014年10月26日、於広島大学)において、ワークショップ「シャンソンにおける反戦・平和主義—歌を通して見たヒロシマのイメージ」のコーディネーターを務める。	吉田正明	まず前半は、コーディネーターの吉田がシャンソンにおける反戦・平和主義の流れをいくつかの歌を通して概観した後、パネリストがヒロシマに言及したりそれを暗示する歌を紹介し、それらヒロシマに纏わる歌をその流れの中に位置づけるとともに、シャンソンの中でどのように歌われているかを探った。
	3	御嶽神社所蔵の古典籍・資料の調査	白井 純	御嶽神社(長野県木曾郡王滝村)所蔵の古典籍・資料について、江戸時代から明治時代初期にかけての社会環境や文化環境が蔵書群・資料群の形成に与えた影響について検討した。
	4	国連環境計画国際生物多様性の日記念シンポジウム「森の木を伐りながら生き物を守る」(独立行政法人森林総合研究所北海道支所主催)	茅野恒秀	平成26年4月26日、札幌市。講演「生物多様性保全と地域づくりに向けた協働:赤谷プロジェクトの挑戦」
	5	「省エネ、再生可能エネルギー」シンポジウム(自然エネルギーを広める岩手の会主催)	茅野恒秀	平成26年5月24日、盛岡市。講演「市民が担う再生可能エネルギー:「ご当地電力」「市民電力」とは？」
	6	みなかみ地域エネルギー推進協議会連続学習会	茅野恒秀	平成26年6月22日、群馬県みなかみ町。講演「コミュニティ発電所の進め方と課題」
経済学部	1	長野県キャンプ協会キャンプインストラクター養成講習会	古屋顯一	社)日本キャンプ協会のキャンプインストラクター養成講習会を実施。講習の中で自然に対するローインパクトな方法に関する技術・知識について学習。
	2	東北震災復興ボランティア研修	美甘信吾	ボランティア研修の一部として、環境保全や地域の資源を活かした地域の活性化に取り組むNGO(リアスの森)で研修を行った。
	3	ハワイ大学研修	美甘信吾	自然エネルギー普及のための活動を行うNGO(Blue Planet Foundation)を訪問し、環境問題や活動状況などの説明を受けた。

全学教育機構	1	ホイマーダー氏講演会「森林と木材－その利用法」通訳 (12月1日(月) 於:長野県林業大学校)	松岡幸司	オーストリアと日本の林業および森林・木材利用、ならびに林業関係就労者に関する比較を行う講演の通訳(ドイツ語⇄日本語)を行った。
	2	「ドイツ環境ゼミ」ドイツ研修(語学研修、環境視察)責任者 (引率2.15-3.10、グローバル人材育成事業経費による)	松岡幸司	共通教育の授業「ドイツ環境ゼミ」の実施。 ドイツ研修(語学研修+環境視察)の際に、ハノーファー市を中心として、学生を環境関連施設の視察に連れて行った。現在、学生たちはその報告書を作成中。
	3	松本市志野流香道会での講演、広沢寺、4月20日	金沢謙太郎	熱帯雨林産物の香木について、現地調査の結果を交えて講演を行いました。
	4	松本市環境審議会委員	金沢謙太郎	松本市の環境教育審議会に出席し、各種の施策や計画を審議しています。
	5	長野県総合教育センターでの講義、11月21日	金沢謙太郎	同センターの高等学校地歴基礎 研修講座において、東南アジアの環境や地誌に関する1日講座を担当しました。
	6	マレーシア・プトラ大学大学院生研修団の受け入れ、 12月13～16日	金沢謙太郎	マレーシア・プトラ大学から派遣された大学院生一行に対して、本学の環境ISOの取組みを工学部に於いて実地に見学していただきました。
	7	サハバット・アラム・マレーシアとの交流、3月2日	金沢謙太郎	マレーシアの環境NGOであるサハバット・アラム・マレーシアに信大生10名とともに訪問し、代表のジョク・ジャウ氏らと意見交換や交流を行いました。
	8	環境社会学会の国際交流委員	金沢謙太郎	環境社会学会の国際交流活動に協力しています。
医学部	1	環境省 健康リスク初期評価委員会 検討員	野見山哲生	国の健康リスク初期評価委員会において、健康リスクを生じる可能性のある化学物質の初期評価を行っている
	2	環境省 健康リスク初期評価委員会 非発がんリスク評価WG 検討員	野見山哲生	国の健康リスク初期評価委員会において、健康リスクを生じる可能性のある化学物質のうち非発がんリスク物質に関して初期評価を行っている
	3	環境省 健康リスク総合専門委員会ワーキンググループ 委員	野見山哲生	環境省による「有害大気汚染物質に関する健康リスク評価調査」のワーキンググループの委員としてリスク評価について検討を行っている
	4	環境省 微小粒子状物質等疫学調査研究検討会 検討員	野見山哲生	国の微小粒子状物質(PM2.5)の健康影響を調べる疫学調査研究の計画、実施を検討している

医学部	5	長野県 環境影響評価技術委員会 委員	野見山哲生	県に提出された環境影響評価対象案件に関し、検討、審査を行っている
	6	松本市 環境審議会 会長	野見山哲生	松本市長から環境に関係した諮問のある事案に関し検討を行っている
	7	松本市 長野自動車道環境問題対策協議会委員	野見山哲生	松本市内の長野自動車道の環境問題に関して検討を行っている
	8	松塩地区環境保全協議会	野見山哲生	松本、塩尻地区における、廃棄物処理とその環境保全に関して検討を行っている
	9	まつもと市民環境大学 事務局長	野見山哲生	NPOや各種環境団体、研究者、活動を行う人々が、一般の人を対象とした啓発活動を行っている
	10	木曾町環境協議会・環境教育部会 委員	塚原照臣	木曾町における環境対策への取り組みにおいて、町の環境教育に関する審議、検討、企画を行っている。
	11	環境省 健康リスク総合専門委員会ワーキンググループ 委員	塚原照臣	環境省による「有害大気汚染物質に関する健康リスク評価調査」のワーキンググループの委員としてリスク評価について検討を行っている
	12	環境省 微小粒子状物質等疫学調査実施班 委員	塚原照臣	国の微小粒子状物質(PM2.5)の健康影響を調べる疫学調査について、長野地域の調査を担当している
	13	松本市 生物多様性地域戦略策定委員会 委員	塚原照臣	松本市における生物多様性の地域戦略を策定するための委員会の委員を務め、地域戦略策定の協議、実地調査への参画を行っている。
内部部局	1	分別廃棄ペットボトル売買契約の締結		松本キャンパスにて排出される分別廃棄ペットボトルの年間売買契約を締結している。 なお、今年度も年間売買契約を締結している。
	2	環境図書展2015	中央図書館	学生および一般市民の環境への意識をたかめることを目的として、信濃毎日新聞で連載された「変わる生態系」の記事を中心に、生態系に関する図書や論文等の展示を行った。
	3	こまくさ寮	代表者 寮長 宮本 汐莉	毎年、寮の東側を流れる大門沢川の一斉清掃に参加し、地域住民と川の西岸周辺の草刈等を行った。
	4	松本市ノーマイカーデー推進市民会議	代表者:山沢清人 担当:総務課	同会議の所属団体として、総会、松本モビリティウイーク&カーフリーデー、ノーマイカーデー街頭キャンペーンへの参加